



# みすずかる

須坂小学校学校だより

Tel : 026-245-0071

№.4

令和5. 7. 24発行



左の写真は、7月1日（土）から3日間開催した須坂小歴史遺産展示の際に出てきた額です。『1964東京オリンピック漕艇 船手なしフォア』と記されています。

この額を見つけたとき、「なぜ、東京オリンピックの品がこの学校にあるのだろう」と疑問に思っていました。それがこの展示期間に来館いただいた方の情報で分かりました。須坂小学校を卒業されたオリンピック選手「塚本公樹（こうじゅ）さん」に関わるものであろうと。

残念ながら塚本さんはお亡くなりになられており、ご存命であれば81歳の方です。80代の方は当時あった100mプールで泳いでいたと思われます。そんなときに思いをはせつ

つ、改めて「なぜ、東京オリンピックの記念の品が塚本さんの手元ではなくこの学校にあるのだろう」という問いに戻って行くのでした。

## PTA作業ありがとうございました

新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことで、4年ぶりにPTAの皆様全員に作業のご協力をいただくことができました。今年度は創立150周年記念事業の準備・片付けに協力いただけるよう、作業を3回に分けて実施いたしました。

### 5月13日 畑の肥料入れ 学校敷地内の側溝土管掃除



毎年敷地内にある桜を始めとした落葉樹の落ち葉が、側溝、築山の土管、校庭につながる地下道に積もってしまいます。落葉の秋は毎日落ちた葉っぱを片付けるところから1日が始まります。それでも追いつかないところを全て片付けていただきました。畑も作物がぐんぐん育っています。肥やしをしっかりと入れていただいたおかげです。

### 6月25日 創立150周年記念事業【歴史遺産展示】の準備



懐古室で保管していた本校の歴史遺産を体育館へ運ぶ作業をしていただきました。オルガンや机、教壇、懐かしい視聴覚機器等、学校に関わる大きな物が体育館に集結しました。教科書は明治からあり、運んだ後それらの教科書を、年代別教科別に分け、さらに重複本はしまう等、細かい分別作業をやっていただきました。

### 7月8日 【歴史遺産展示】の片付けと須坂小懐古室の再整備



記念事業歴史遺産展示の片付けを行っていただきました。6月の作業で行った懐古室から遺産を運び出すのも大変だったのですが、片付ける作業はさらに大変さを極めました。どんどん運び込まれたものを、きれいに配置し直したことで、懐古室は昔の教室を再現できるまでになりました。本当にありがとうございました。

それぞれのPTA作業終了後、学年PTAの交流会が行われました。土日の学校に保護者の皆様の歓声や笑い声が響き、交流の深まりを感じられるひとときを想像できました。

# 命の学習 7月10日



6年生は須坂市消防署員の方に救命救急法を教えてくださいました。身近で人が倒れた状況に遭遇したとき、救急隊が来るまでの間、その場にいる人が救命することで、一命をとりとめることができることを知った子どもたちは、救命するための方法として胸骨圧迫（心臓マッサージ）のやり方を学びました。

胸の模型を使って、強く速く絶え間なく、両手で胸を押して圧迫する体験を6年生は真剣に行っていました。圧迫を絶え間なく続けることは、実はとても体力がいることです。「AED 作動」の音声の流れると、模型から離れ、AED の作動が終わるとまたすぐにマッサージを行う動きをずっと続けていた6年生でした。

## 親子給食試食会 1年(6月30日) 3年(7月19日)



3年生親子試食会の給食

コロナ禍前までは、参観日等保護者の皆様が学校に来校される日に、親子で給食をいただく機会を、必要に応じ計画することができていました。しかし、感染症の対応により、それが叶わなくなっていました。

新型コロナウイルス感染症が5類になったこと、感染症に対しどう予防していけばよいのか、以前より感染症対応できるようになったことから、ようやく、教室でお家の方にも給食を食べていただくことができました。お家の方と一緒に給食をいただく子どもたちの笑顔は格別です。おいしい給食が、お家の人と食べられることでより一層特別なおいしさになりました。

## 連学年ドリルの時間



今年度より、水曜日の朝の時間は、連学年でドリル学習を進めています。

1, 2年生は、学級担任、桜組・桃組担任で、ひらがなを始めとする文字の習得や読むことへの習得向上が期待できる MIM という学習を少人数グループで行っています。

3年生以上は、3・4年、5・6年の少人数グループでタブレットドリルを使用して、習熟をは

かっています。今後更なる学力向上をめざし、学び方進め方を研究していきたいと考えています。

## スペシャルオリンピックス日本サッカー優勝

知的障がいの方によるスポーツの祭典「スペシャルオリンピックス世界大会」が6月25日まで、ドイツベルリンで行われました。須坂支援学校の下田有輝先生は、サッカーチームのコーチとして同行。また、須坂支援学校卒業生も選手に選出され、この競技で得点王となり日本チームは見事優勝されました。菊組では下田先生にスペシャルオリンピックスでの様子をお話していただきました。



始めに、ドイツまでいく飛行機に乗っている時間は、ウクライナ・ロシアの情勢により、両国上空を飛行機で通過することができず、遠回りして長い時間かかったこと、その代わり北極の凍った海を見られたこと等、世界の様子について教えてくださいました。また、サッカーの試合では、選手が仲間とボールをつなぎながらゴールする様子や、始めの一蹴りで見事ゴールしたすごいシュート等実際の試合の動画をみながら、熱く語っていただきました。試合後に対戦した国の選手とユニフォームを交換し、お互いのプレーを健闘しあったそうです。そのユニフォームを実際に着させてもらうこともできました。

お話を通して国際理解、他者理解等様々なことを学ぶことができた時間でした。

○夏休み期間中、事故やけが等不測の事態が起こったり、心配される病気に罹患されたりした時は、学校へご連絡いただきますようお願いいたします。夏休み期間は平日でも17:00~翌日8:30の間は留守番電話となります。8:30~17:00は職員が対応できます。よろしくお願ひします。

平日 : 須坂小学校【245-0071】

土日祝日・リフレッシュウィーク期間 : 須坂市役所【245-1400】